

ひがしにいみずとみどりをまもるかい

東新水と緑を守る会（松本市）

• 組織の活動面積 A= 30 ha

• 組織の構成員数 約 70 人

組織形態

農地維持 ■

資源向上(共同) ■

資源向上
(長寿命化) ■

取組開始年度

平成26年～

平成26年～

平成26年～

構成員

新村東新地区農業者、町会(農業者以外)、梓川土地改良区

組織の概要と取組み

私達の活動地域は、松本市西方に位置する新村地区の一角をなしています。活動組織は、新村地区東新地域で、水資源に恵まれ、良質な米を生産しています。しかし、地域における高齢化等が進展する中で、今後、地域で守られてきた農地が耕作、維持ができなくなっていくなど、農業・農村が有する保全、水源かん養、景観形成など多面的機能の発揮に支障が生じるおそれがあります。私たちの地域において今後とも農業振興を図るために、農業用排水路を適切に保全管理することや地域住民と協力して、農業用排水路の清掃等共同活動を行い、皆で地区を守っていきたいと思います。

地区の共同活動で維持管理(皆で地区を守ろう！)



用水路の泥上げ作業(町会共同活動)



用水路の泥上げ作業(町会共同活動)



幹線水路の畦畔焼却管理(農業者活動)



地区内水路のゴミ収集作業(町会共同活動)



幹線水路の砂利除去(農業者活動)



芝沢堰(幹線水路)の草刈り作業(農業者活動)



役員・施工業者との水路点検



東新公民館・児童公園花壇づくり



児童公園除草・伐採作業